

第4回定例会



正月10日に上植野で行われた、とんど焼き。その造りと飾りつけに地域の伝統が受け継がれています。



私立幼稚園保護者負担軽減並びに 幼児教育振興助成に関する請願を採択 議員の費用弁償等に関する条例一部改正案など 14議案を可決

平成20年第4回定例会は、11月26日から12月19日まで24日間の会期で開かれました。本定例会には、国民健康保険条例の一部改正や公共下水道使用料条例の一部改正、一般会計補正予算など13議案が市長から、また、向日市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正が議員から提出されました。本会議初日に人事案件を即決により同意、その他の議案は所管の常任委員会へ付託し、活発な質疑・意見のもと慎重な審査を行いました。本会議最終日には、各常任委員長報告の後、賛成・反対討論が行われ、採決の結果、公共下水道使用料条例の一部改正については修正可決し、その他の議案は、原案どおり可決しました。また、意見書案3件を原案可決、1件を否決し、請願2件を採択、1件を不採択とし、陳情1件を採択、もう1件を不採択しました。

一般会計補正予算額
1億3519万円の増額

平成20年度一般会計補正予算(第3号)は、歳入歳出総額にそれぞれ1億3519万円を追加するもので、これにより予算総額は148億1825万円となりました。

補正予算歳出の主な内容は次のとおり。

- 児童手当費 ……………2400万円
- 障害者自立支援給付費・自立支援医療給付費 ……………1664万円
- 寺戸森本幹線1号拡幅事業に係る用地購入費等 ……………9700万円

主な議会の内容

本会議・委員会出席に伴う費用弁償を廃止

向日市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正しました。

厳しい財政状況の中、議

人事に同意

この条例は平成21年12月1日から適用します。

【自治功労表彰】

32年にわたり地域住民の生命と財産を火災・災害から守る消防団の職務に精励

中野 弘和 氏
(森本町敷路)

【固定資産評価審査委員会委員】

池田 祥司 氏
(京都市西京区榎原江ノ本町)

会においても経費節減に努めるため、本会議・委員会の出席に伴い1日あたり2200円支給されていた費用弁償を、全会派一致により議員発議で廃止することにしました。

この条例は平成21年4月1日から施行します。

向日市公共下水道使用料条例の一部改正案を修正可決

毎年一般会計から多額の繰出しを行っている下水道事業会計の経営安定化に向け、下水道使用料の平均14.9%を改定する一部改正案が市長から提出されました。

議案は建設環境常任委員会へ付託し慎重な審査を行い、適用時期を平成21年6月1日から12月1日とする修正案が議員から提出され、可決しました。

本会議最終日に委員長報告の後、採決を行った結果、議案を修正可決しました。

平成20年第4回定例会 議決結果一覧

件名	議決結果	件名	議決結果
《人事》		向日市児童公園条例の一部改正について (児童公園を新設・落堀児童公園)	原案可決
自治功労表彰について	同意	向日市公共下水道使用料条例の一部改正について	修正可決
固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	向日市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	原案可決
《条例》		《予算》	
向日市個人情報保護条例の一部改正について (統計法の全部改正・統計報告調査法の廃止に伴う規定の整備)	原案可決	平成20年度向日市一般会計補正予算(第3号)	原案可決
向日市手数料条例の一部改正について (犯罪被害者等給付金の支給等に関する法律の一部改正に伴う規定の整備等)	原案可決	平成20年度向日市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
向日市国民健康保険条例の一部改正について (産科医療補償制度創設に伴い出産育児一時金の上限を3万円増額するもの)	原案可決	平成20年度向日市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
		平成20年度向日市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
		平成20年度向日市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
		平成20年度向日市水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決